

No	キャラ名	台詞
3-001	雛菊	可愛いのは姉さんの方…… 姉さん以上に可愛くて素敵な存在はいない…… 姉さん……ああ、姉さん……あむう…… <b>※以降、キスをしながら</b>
3-002	彩蝶	ん！？ んうう……ん……んううう……はああああ…… はあはあ……いきなり唇を奪うなんて仕方がない子ね。
3-003	雛菊	だって姉さんが可愛くて……愛おしくて…… 思いがドンドン溢れて止まらない……
3-004	彩蝶	ふふ、止める必要はないわ。 好きという気持ちは誰にも止められないもの。
3-005	雛菊	それじゃ……もっと接吻してもいい？
3-006	彩蝶	本当に仕方がない子ね。 ほら、いらっしゃい。
3-007	雛菊	姉さん……ん……んううう……はあ……んううう……はああ……
3-008	彩蝶	んうう……はああ……はあ……んうう……はあはあはあ……ん……
3-009	雛菊	姉さん……姉さん……はああ……んうう……はああ……ん…… はあああ……姉さんの唇柔らかくて……気持ちが良い……
3-010	彩蝶	雛菊の唇の方が何倍も柔らかいわよ……それにこんなに甘い…… うふふ……思わず食べてしまいたくなるわ……はあ……ん…… はああ……んくく……はあ……んう……
3-011	雛菊	姉さんになら……食べられても構わない……はあ……んああ…… はああ……んはああ……
3-012	彩蝶	ふふ……食べてしまいたいけどそんなことはしないわ…… かわりにタップリとこの美味しい唇を味合わせてもらうわ…… んああ……はああ……んう……はああ……
3-013	雛菊	私も……もっと姉さんを味わいたい……だから…… はあむ……んうう……

- 3-014 彩蝶 んうっ！？ 唇を割って……舌が入って……んあああ……はああ……  
くうんう……ふああああ……  
**※以降、ディープキス**
- 3-015 雛菊 姉さんの口の中温かくて……気持ちいい……はああ……んうう……  
あむう……ふあああ……ん……
- 3-016 彩蝶 口の中を舐め回して……んあああ……んう……くうん……  
そんなに……私の口の中はいいのかしら……？
- 3-017 雛菊 いいの……姉さんの味大好き……もっと……もっと感じたい……  
ふああ……んうう……あつ……はあああ……
- 3-018 彩蝶 好きなだけ感じなさい……
- 3-019 雛菊 それじゃ……少し本気出す……から……あむう……んうう……  
ちゅぱ……ちゅぱ……はあああむ……
- 3-020 彩蝶 んうう……まるで舌が別の生き物のように舌に絡みついで……  
くうう……はあああ……んううう……
- 3-021 雛菊 姉さんの舌……小さくて可愛らしい……はあむ……ちゅぱ……  
んああ……んう……はああ……じゅるる……
- 3-022 彩蝶 這うように舐め回して……まったく……こんな淫乱に育って……  
ん……はあ……ずいぶん上達しているのね……んうう……  
はああ……んあああ……くう……はあああ……
- 3-023 彩蝶 誰にこんなに仕込まれたのかしらね……んうう……はああ……  
少し……男と交わらせすぎたかしら……はあはあ……ん……  
さぞかし相手は身悶えながら喜んだのでしょうか……
- 3-024 雛菊 全部……姉さんのためだから……姉さんを喜ばせるために……  
勉強しただけだから……男なんて……ただの練習相手……  
道具も同然だから……んうう……はああ……んう……
- 3-025 彩蝶 ずいぶんな言いようね……はああ……んう……くうん……  
雛菊だって気持ち良くて貰ったでしょうに……

- 3-026 雛菊 そんなこと……んうう……はあああ……んあああ……ちゅば……ん……はああ……くう……
- 3-027 彩蝶 ないとでも言うつもり？  
この熟れた肉体を何人もの男達が貪ってきた。
- 3-028 彩蝶 いいえ、それは違うわね。  
雛菊が男達を貪り食らっているんだったわね。
- 3-029 雛菊 違うから……私は男なんて……男なんて……くう……はああ……  
私が愛してるのは……姉さんだけだから……
- 3-030 彩蝶 心は私でも、この淫乱でだらしのない体は男に抱かれて  
快楽に打ち震えているはずよ。  
そうでなければ、こんな風に育つはずがないもの。
- 3-031 雛菊 姉さん……
- 3-032 彩蝶 だけど安心しなさい。雛菊が淫売だろうと、  
どれほどこの体が汚されようとも私は見捨てたりはしない。
- 3-033 彩蝶 だってそうでしょう。  
雛菊はただ1人の家族なんですもの。  
世界中から蔑まされたとしても私は味方よ。
- 3-034 彩蝶 さあ、男共を相手に磨きあげてきた技で  
私を満足させてご覧なさい。
- 3-035 雛菊 うん……姉さん……姉さん……はあああ……ペろ……んあ……  
はああ……ん……
- 3-036 彩蝶 んああ……激しいのね……そんなに舌を絡めて……舌だけで……  
私をイカせようとしているのかしら……あむう……ふああ……
- 3-037 雛菊 はあはあ……んうう……もっと……もっと……もっとお……  
チュパ……チュパチュパ……あむう……！

- 3-038 彩蝶 ふふ……唾液の混じり合ういやらしい音……あまりの激しさに……  
唾液だけではなく身も心も蕩けてひとつになってしまいそう……  
んあ……はああ……チュパチュパチュパ……んううう……！
- 3-039 雛菊 ひとつになりたい……姉さんと……身も心も……魂も……だから……  
もっともっと……んはああ……チュパ……んはあ……んくう……  
姉さん……んう……好きい……大好き……愛してる……
- 3-040 彩蝶 私も愛してるわよ……それにしてもよく動く舌ね……チュバ……  
私の舌が犯されていくわ……はああ……んうう……くう……はあ……  
んあああ……チュバ……チュバ……
- 3-041 雛菊 姉さんの唾液をもっと飲ませて……甘い唾液をいっぱいちょうだい……  
チュパチュパ……ジュルルルルル……
- 3-042 彩蝶 好きなだけ飲みなさい……チュバ……チュバ……
- 3-043 雛菊 姉さんの唾液……姉さんの唾液……ゴクゴクゴクゴク……
- 3-044 彩蝶 なんていやらしい顔……そんなに私の唾液が美味しいの？
- 3-045 雛菊 姉さんの体から出た物ならなんだって美味しい……んああ……はあ……  
んう……ジュルルル……はああ……涙だって……オシッコだって……
- 3-046 彩蝶 そんなに言うなら……んうう……これからはオシッコの度に……  
雛菊の飲んで貰おうかしら？
- 3-047 雛菊 喜んで……姉さん……約束だから……ふあああ……んう……
- 3-048 彩蝶 自ら便女（べんじょ）になりたいだなんて……  
わかってはいたけど、とんだ変態ね……
- 3-049 彩蝶 んううう……はああ……あっ……んう……それじゃこれから……  
沢山飲ませてあげる……はああ……
- 3-050 雛菊 嬉しい……嬉しそうでアソコが疼いて熱い蜜が溢れちゃう……  
んうう……姉さん……姉さん……チュバ……チュバ……ん……  
はあ……はあああ……あっ……

- 3-051 彩蝶 いいわ、その壊れっぷり……  
それでこそ私が愛するに相応しい妹だわ……  
んうう……ハアハア……
- 3-052 雛菊 姉さん……愛してる……姉さんさえいれば他になにもいらない……  
チュパ……んあああ……はあはあ……チュパチュパ……はあああ……
- 3-053 彩蝶 ハアハア……んう……舌だけで……私をこんなに感じさせるなんて……  
ふああああ……ん……あっあっあっ……んうう……
- 3-054 雛菊 姉さん……胸を触りたい……触ってもいい……？
- 3-055 彩蝶 いいわよ……好きにしても……それじゃ脱がしてくれる？
- 3-056 雛菊 うん……ハアハア……すごく興奮してる……  
心臓が口から飛び出しそう……
- 3-057 彩蝶 別に初めてでもないでしょに大袈裟ね。
- 3-058 雛菊 大袈裟じゃない……  
姉さんの裸は何度見ても綺麗で……興奮しちゃう……  
ああ……姉さんの白い肌が見えてきた……ハアハア……
- 3-059 彩蝶 私の肌を見たいくせに、ずいぶんじらすように脱がせていくのね……
- 3-060 雛菊 少しでもこの興奮を楽しみたいから……ハアハア……  
でも……もうすぐ……ハアハア……
- 3-061 彩蝶 んうう……
- 3-062 雛菊 ああ……姉さんの乳房……綺麗……我慢出来ない……  
**※以降、彩蝶の胸を揉みながら**
- 3-063 彩蝶 んうう……ずいぶん優しい手つきで……揉むのね……はああ……
- 3-064 雛菊 姉さんは誰よりも大切だから……壊れてしまわないように……  
ハア……ハアハア……

- 3-065 彩蝶 血を分けた姉妹だというのに、何もかもが違うのよね。  
私は大切な相手を壊してしまいたくなる。  
どこまでも汚れていく様を見るのが大好きだというのに……
- 3-066 雛菊 いい……この肌触り……スベスベしていて指先が喜んでる……  
素敵……ずっとこうして姉さんの胸を揉んでいたい……
- 3-067 彩蝶 こんな小ぶりな胸を揉んでも仕方がないでしょうに……  
嫌味なほどよく実った2つの乳房を持っているのだから、  
自分のを揉んだ方が楽しいと思うのだけど？
- 3-068 雛菊 そんなことない……絶対に姉さんの胸の方がいい……  
この手の平に収まる小ぶりの乳房が堪らない……  
大きくても良いことなんかなにもない……
- 3-069 彩蝶 これだけ大きければなんだって挟めるでしょう。  
今まで何本のイチモツをこの乳房で楽しませてきたのかしら？
- 3-070 雛菊 男なんてどうでもいい……私には姉さんだけいればいい……  
姉さんしかいらないから……ハアハア……姉さん……  
んうう……姉さん……
- 3-071 彩蝶 んうう……ハアハア……くうん……はああ……あっあっ……
- 3-072 雛菊 姉さんの乳首……もうこんなに立ってる……ふふふ……  
それに固くて手の平に擦れる度……気持ちいい……ハアハア……  
んうう……はああ……あっ……んうう……
- 3-073 彩蝶 そんな風に触られたら……くうん……あっあっあっ……  
ふああああ……！
- 3-074 雛菊 いい……姉さんの鼻にかかった声……可愛くて耳が幸せ……  
もっと……もっと聞きたい……
- 3-075 彩蝶 あっあっあっ……んううう……あああああっ……乳首ばかり……  
そんな風に転がされたら……くあああ……あっあっあっ……！

- 3-076 雛菊 いい……姉さんの甘い声も……ピンと固く立った乳首も……  
色素の薄い乳輪も……全部全部大好き……ハアハアハア……  
んううう……姉さん……姉さん……
- 3-077 彩蝶 んうう……はああああ……そんなガツガツと……くうん……  
ふああああ……んうう……あつあつあつあつ……どんどん……  
熱が籠もって……ふああ……ん……ああああああ……！  
**※以降、乳首をしゃぶりながら**
- 3-078 雛菊 もう我慢出来ない……あむう……チュパチュパチュパ……んく……  
チュパチュパ……ジュルルル……！
- 3-079 彩蝶 くっ……急に乳首にしゃぶりついで……あつあつあつ……ん……  
ふああああ……！
- 3-080 雛菊 姉さんの乳首……コリコリしてて美味しい……んうう……  
この弾力……堪らないの……ふああ……あつあつあつ……  
あむ……チュパ……ジュルルルルルルルルル……！
- 3-081 彩蝶 くっ……音を立てて……くうああ……ああああああ……！
- 3-082 雛菊 いいの……ああ……本当に素敵……あむ……！！
- 3-083 彩蝶 くうん……歯を立てて……あつあつあつ……押し潰しちゃ……  
らめえええ……あつ……ああああああ……！
- 3-084 雛菊 あむう……はむ……はあああ……唾液塗れの乳首可愛い……  
はあああ……んああ……あむ……ジュルルルル……！
- 3-085 彩蝶 ふあああ……ああああ……あつ……あつあつあつあつ……  
んああああ……ハアハア……くう……！！